

こまちダム完成！

3月19日、黒森川（菅蒲谷地内）で建設が進められていたこまちダムの竣工式が、ダムサイトにおいて行われました。



竣工式では、佐藤知事と「こまち湖」の命名者である鈴木恵海菜さん（浮金）により、湖の名称が刻まれた記念碑の除幕が行われ、こまちダムの竣工と新しくできた湖の誕生を祝いました。



記念碑の除幕を行う佐藤知事と鈴木恵海菜さん

また、平成15年に着工したこまちダムを記念し、ダムのPRと地域振興を願って寄贈された「こまちダム讃歌」を刻んだ歌碑の除幕が、佐藤知事、穴戸町長、作詞・作曲者の野地弘治さん（福島市）、小野新町小学校合唱部のみなさんにより行われました。

その後、歌碑を囲んで小野新町小学校合唱部のみなさんにより「こまちダム讃歌」が披露され、子ども達の元気な歌声が会場いっぱいに響きわたりました。



「こまちダム讃歌」歌碑の除幕

続いて、こまちダムの竣工を祝って、佐藤知事、国土交通大臣代理、玄葉衆議院議員、荒井参議院議員、穴戸町長によりテープカットが、また東北地方整備局長、渡辺県議会議員、安瀬県議会議員、県土木部長、県中地方振興局長、田村地方市町長会長、市町議会議長会長、こまちダム地権者会長によりくす玉開披が行われ、小野町議会議長の万歳三唱により竣工式が終了しました。こまちダムは、洪水調整、水道用水供給、既得取水の安定化、河川環境保全のための流量確保を目的に、福島県が事業主体となり建設された多目的ダムで、平成19年度から供用を開始します。



万歳三唱をする大和田議長